



最も緊急性の高いエリア(塩浜2丁目)

- 多くの空洞箇所を確認。
- 既設鋼矢板の腐食が著しい。
- 背後地は高度に利用されている。

自然再生検討エリア

・関係機関により総合的に検討していく。

施工部分
L=約100m
H17~H18年度施工

石積護岸
(3割)
L=約100m
基本断面

継続して検討するエリア(塩浜3丁目)

モニタリング結果を検証しながら最適な護岸形状について、引き続き検討。

市川海岸における護岸改修計画

東京湾

基準面 A.P. S=1/5,000